

令和 元年 9月 1日

# 父母の会だより

第41号

## 豊橋市肢体不自由児(者)父母の会

〈発行責任者〉豊橋市杉山町向井 24-2 中神 達二 TEL/ 0532-23-3217

FAX/ 0532-23-4830 E-mail/rsa34375@nifty.com



『カメのタロウ』 中林咲貴 (昴・来夢 通所)

### 41号記事内容

・要望書	1
・天皇、皇后両陛下が青い鳥医療療育センターを御視察	3
・アール・ブリュット展	5
・愛肢連行事・愛肢連定期総会、青い鳥郵便はがき寄付のお礼	6
・東三ブロック療育訓練会	7
・全肢連東海北陸大会	8
・豊障連行事・豊障連大会	9
・父母の会行事・ハンディキャップのある人の救命救急講習会	10
・Q&A 委員会・善意フェスティバル	13
・友だち紹介	18
・今後の主な行事予定・あとがき	19



ホームページ <https://fubonokai-toyohashi.com>



会員の皆さまからお寄せ頂いた市長、議長に対する令和 2 年度父母の会要望書の原案が出来ましたので紹介します。今後豊障連各団体と調整しながらまとめ要望書として提出していきたいと思いを。

1 年 7 月 10 日

## **令和 2 度要望書**

豊橋市肢体不自由児（者）父母の会

### **<豊障連・全体での要望>**

#### **○避難行動要支援者支援事業登録推進について**

・災害時避難行動要支援者支援事業の事前登録制度は各種手帳等所持者で自ら避難することが困難で、避難にあたり家族等の協力が得られない方が対象になっています。重心の子どもと母親等の場合も状況により登録可能となっています。本登録をすることにより、民生委員等地域の支援が受けやすくなりますが、本制度についてまだ知らない方が多いと思われます。近頃各地で災害が発生しており、その支援策の一つとして本事業の登録は有効だと思います。障害者団体としても登録推進に努力していきますが、行政としても広報等でPRすると共に積極的な推進をお願いいたします。

#### **○プール・りすばで障害者専用レーン設置等のお願い**

・プール・りすばを時々利用させていただきありがとうございます。お願いは、25メートルレーンに障害者専用レーンを1レーン（有料・1時間単位で可）設けていただきたいと思います。障害者と健常者が同じレーンを利用する場合、ちょっとした事でもめたり、何かとトラブルになったりすることが多々あります。他のプールでは専用レーンを設けている所も有ります。プールは利用者全員が気持ちよく利用させていただくためにもご配慮よろしくをお願いいたします。またプールから上がって更衣室に戻り、ロッカーを利用する場合、濡れたままで廊下を利用するのですが、水滴が廊下に落ちるのでとてもヒヤヒヤしながらで安気に使えません。気軽に安心して利用できる施設はまた行こうという気になります。是非対策のご検討をお願いいたします。

### **<父母の会個別要望分>**

#### **○豊橋市民病院の3階多目的トイレに成人用ベッド(折りたたみで可)を設置してください。**

・トイレに設置されている赤ちゃん用ベビーベッドでは、導尿などができず困っています。以前要望した時に、3階の多目的トイレにストレッチャーを搬入して利用、又は各科で借りるというお話でしたが、診察が終わった後や混雑時などは頼みにくく、また車いすを置いてストレッチャーを借りに行くのも不安があります。是非3階の多目的トイレに折りたたみ式成人用ベッドの設置をお願いいたします。

#### **○医療的ケア児の送迎、校外行事等について**

・特別支援学校で医療的ケアが必要な子どもたちの送迎や遠足等校外行事に親が付き添っている状況ですが、その対応については、国の施策でも看護師の配置等見直し機運が高まって来ています。送迎バスは校長の判断で対応可能であり、東京都では医療的ケア児専用通学車両運行等で対応しています。また大阪府では2019年度のモデル事業として、2021年度実施をめざし、介護タクシーと訪問看護で送迎する制度が始まる予定です。親の送迎、付添いの負担はとて大きく、市としても善後策を講じていただきたいと思います。

### ○医療的ケア児者に対応できる往診医、訪問医増員のお願い

・地域移行の方向性が示されて久しいですが、医療的ケアに対応できる往診医、訪問医は増えていない現状です。豊橋市内では一箇所しかありません。医療的ケア児者が日常生活を快適に過ごすには、緊急時を含め地域のかかりつけ医、特に往診医、訪問医との関係がとても重要です。訪問看護ステーションの利用が以前より増えていますが、それでは十分ではない事が多々あります。県(除く名古屋市)のH30/9月・重心の実態調査によりますと、回答者1,424人のうち、訪問診療を受けている人は173人で、約8割が医院、クリニック等の医療機関となっています。一つのクリニック等で一人の医療的ケア児者の往診または訪問をして頂ければ多くの人が助かりますので、是非ご検討対処をお願いいたします。

### ○重度訪問介護を利用していない人が入院し病院から付添いを要請された場合は、ヘルパー等の付添いを認めて頂けるようお願いいたします。

・「障害者総合支援法」の3年後の見直しで、重度訪問介護利用者の方が入院した場合、馴染みのヘルパーの付添いが可能となりました。しかし病院から付添いを要請された場合、重度訪問介護を利用していないと親等の付き添いが必要になります。付添いは長期になる事が多く、冠婚葬祭や他の兄弟姉妹の学校行事等の場合でもなかなか交代してくれる人がいない場合、疲労困憊してしまいます。重度訪問介護を利用していない人が入院し病院から付添いを要請された場合(殆どがコミュニケーションが不十分な障害児者)は、是非ヘルパー等の付添いを認めて頂きたいと思えます。平成28年6月に入院中でも利用可能と明確化された「意思疎通支援事業」の柔軟な対応をよろしくお願いいたします。

### ○防災・停電対策として第一避難所に人工呼吸器に利用できる発電機等の設置及び購入時の費用助成をお願いいたします。

・近年災害が頻発していて、停電も長時間、広範囲に広がっています。市民館等の第一避難所に発電機や予備バッテリーは常設されていると思いますが、これは一般停電等用であり、人工呼吸器や吸引器等に利用できない状況です。電源の必要な医療機器を使用している重症心身障害児者は命に直結する問題で、発電機等の確保は急務です。是非市民館等に人工呼吸器等に利用できる発電機等の設置をお願いします。また購入される方については費用の助成をお願いいたします。

(参考)東京都在宅人工呼吸器使用難病患者非常用電源設備整備事業

補助対象物品 ①自家発電装置(基準額 212,000円)

②無停電装置 (基準額 41,100円)

以上

# 天皇、皇后両陛下が青い鳥医療療育センターを御視察

## 「そくいおめでとうございます」届いた

### 脳性まひの少女 両陛下に手紙

「そくいおめでとうございます」。脳性まひの女の子が送った手紙が、天皇、皇后両陛下に届き、対面が実現した。少女は今、両陛下の言葉を胸にリハビリに励んでいる。

天皇陛下の即位を祝う一般参賀が開かれた5月4日。小林咲貴ちゃん(7)は、入院する愛知県三河青い鳥医療療育センター(岡



崎市)の病棟のベッドで、テレビに映る皇居のまようを眺めていた。両足を手術したばかりで、痛みに耐えながら、笑顔で手を振る皇后雅子さまの姿に見入っていた。

そばにいた母の智子さん(41)は、両陛下が婚約した時から雅子さまに親しみを感じ、咲貴ちゃんと一緒に皇室番組を見ることもあつ



た。智子さんが「一緒にあそこに行ってお祝いしたかったね」とこぼすと、咲貴ちゃんは「お祝いするにはお手紙を書けばいいんだよ」。ひらめいたように口にする、さっそく手紙を書く準備を始めた。

智子さんが「相手が誰だかわかっている? 読んでもらえないかもしれないよ」となだめても、咲貴ちゃん「わかってる」とゆずらない。色とりどりの模様が描かれた折り紙を選び、苦手な文字をつづった。「そ

くいおめでとうございます。わたしはリハビリをがんばっています」。咲貴ちゃんの熱意を受け、智子さんは自身の手紙を添えて送ることにした。咲貴ちゃんの出産時のトラブルがもとで脳性まひをわずらっていること。これまでに5度の手術を受けたこと。治療やリハビリに耐える姿を誇りに思っていること。「娘が不自由な手で書いた手紙です。無礼を承知で出しました」。そんな風に締めくくった。

①小林咲貴ちゃんと両親=6月10日、愛知県岡崎市、中田絢子撮影  
②愛知県三河青い鳥医療療育センターで、入所見らと交流する天皇、皇后両陛下。この際小林咲貴ちゃんにも声をかけた=6月2日

#### 来県時に面会

6月2日の当日。入所見一人一人に声を掛けていた両陛下が、咲貴ちゃんの席にもやってきた。天皇陛下は「お手紙ありがとう。うれしかったですよ」。雅子さまからは「すごく頑張っているのね」。両陛下は身をかがめて目線を合わせ、保護犬の名前や、リハビリの内容も尋ねた。

お二人は施設を出発する際、智子さんにも声をかけ、雅子さまは「咲貴ちゃんすごく頑張っていますね」と伝えたという。智子さんは「娘は両陛下からすごいパワーをいただいた」と話す。咲貴ちゃんは今、7月末の退院に向け、つらいリハビリに取り組んでいる。励まされたことを「うれしかった」と振り返り、その言葉を胸に「リハビリを頑張ってます」と伝えたいと話した。

(中田絢子)

6月2日、天皇、皇后両陛下が三河青い鳥医療療育センターに御視察にお越しく下さいました。

4月中旬から手術・リハビリ目的のため娘が入院しており、御視察時に御声掛けを賜るとい、大変貴重な経験が出来ました。

「小林咲貴ちゃん？お手紙ありがとう。嬉しかったよ。って、言ってくれた。」と、視察時の様子を教えてくれた娘。他にも多くのことに対しての御声掛けがあったようです。

「緊張したけど、お手紙を読んでくれていてすごく嬉しかった。」と、満面の笑顔で話す娘の顔は、とても生き生きとしていました。

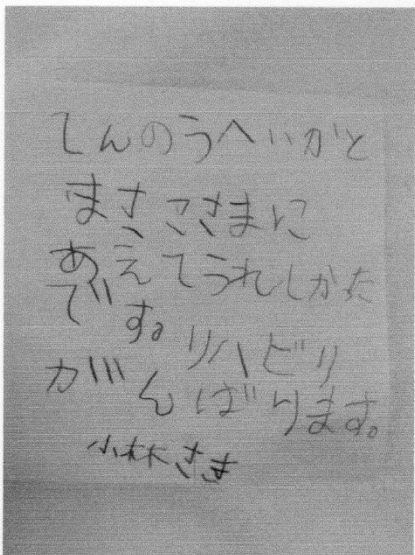
事前に両陛下宛てに手紙を出していた娘。娘の手紙が両陛下の手元に奇跡的に届き、娘の思いが伝わったことに対し、信じられない気持ちと、有り難い気持ちでいっぱいになりました。

更に奇跡が起き、私も手紙に対する御礼のお言葉を、両陛下から直々に賜りました。お見送りの直前に、両陛下が御礼をとおっしゃってくださったようです。両陛下からの手紙の御礼の他、娘が頑張っていることの労い・我が家で飼っている犬の話等々、有り難いお言葉を賜りました。

短い時間でしたが、両陛下の思いやりに溢れた優しい御人柄に感激しました。

娘を通じ、諦めなければ時には奇跡が起き、思いが伝わることを教えられました。

両陛下の御声掛けを賜り、これからも育児を頑張ろうと前向きな気持ちでいっぱいになりました。小林咲貴・母



2019年(令和元年)6月3日(月曜日) 三河

会員の田中颯馬君が両陛下とお会いしている記事の写真

咲貴ちゃんが御視察の際書いた感想文

センター内にある最先端

両陛下は式典後、重症心身障害児らが入所する岡崎市の県三河青い鳥医療療育センターを訪れ、「あおい学級」を見学された。女子生徒の一人が「私の名前もアイコです」と自己紹介し、両陛下が「同じだね。うれしいですね」と笑い合う場面もあった。

### 重症障害児らと交流 式後、岡崎の療育センターへ



県三河青い鳥医療療育センターを訪れ、入所者と談笑される天皇、皇后両陛下＝岡崎市で(代表撮影)

の検査設備も視察した。脳性まひなどの患者の関節の動きを解析して治療に生かす設備で、皇后さまに「研究の発展に期待します」と声を掛けられた理学療法士の伊藤忠さん(三)は「励みになる。一人でも多くの人に力になりたい」と話した。

(安藤孝憲)

中日新聞

発行所 中日新聞社

天皇、皇后両陛下をお迎えし、県森林公園(尾張旭市、名古屋守山区)で二日に開かれた第七十回全国植樹祭。県内サテライト会場でも多くの人が大会の様子を見守った。「こゝ愛知の地から全国へ、そして未来へ」。天皇陛下は式典でのお言葉に森づくりへの思いを刻まれた。



あいちアール・ブリュット展をみなさんご存知ですか？

障害のある方々の絵画や書道その他様々なアート作品が毎年展示されます。

また、展示作品の中から選ばれた作品が企業ノベルティに採用されることで、障害がありながらも自立を目指すアーティストの応援をしてくれる連携事業もあります。

今回会員のミヤハラ イワイ カミラエミさんの作品が碧海信用金庫の封筒のデザインに採用されましたのでここに紹介させていただきます。



「夢をテーマにこの絵を描きました。いつか良い人と巡り会って結婚し、温かい家庭が築けたら良いなあ〜とそんな風に未来をえがきながら描きました。

以前、クレヨンで絵を描いていたのですが、母校の美術の担当の先生に『違うもので描いたらもっと良くなるよ』とアドバイスを頂いて筆ペンで描くようにしたら先生の言う通り前よりも良くなりました。

そのおかげで自分の絵が選ばれて碧海信用金庫の封筒にまでして頂けた事は本当に嬉しい事でしたし、先生にも絵を選んでくれた方々にも感謝だなあ〜と思いました。なかなかできる体験では無いので本当に良い経験ができました。」とカミラさんよりコメントもいただきました

【愛肢連行事】

## 愛肢連定期総会開催（令和元年6月23日 於：岡崎市福祉会館）

令和元年度の愛肢連定期総会が開催され、ご挨拶、ご祝辞、顕彰等が行われ、豊橋市では今年度下記の4名の方が表彰されました。これからも日々の生活を楽しんで過ごしていきましょう。

第一部では総会議事、第二部では女性3人のバンド「まりいず」による素敵な演奏と子育ての中での思い等聴く人の心を優しく包み込むメッセージを交え、楽しいひと時を過ごしました。



### 被顕彰者氏名

#### □愛肢連会長表彰

#### ・自立更生者(4名) (敬称略)

石川明子 河口佳史

桐山晴夫 中野愛梨

\* 受賞おめでとうございます



### 青い鳥郵便はがき寄付のお礼

前号で紹介しました「青い鳥郵便はがき」の寄付、ありがとうございました。

芝原良平さん、後藤晃佑さん、中根暖さん、彦坂旺太さん、中林咲貴さんから寄付していただきました。(元年7月現在) ありがとうございます。

## 東三河ブロック療育訓練会

(於 グリーンホテル三ヶ根.7.21～22)

毎年恒例となっている療育訓練が今年も開催されました。参加されました田原市の河合さんと豊橋市の池田さんの感想文を紹介させていただきます。

### 東三ブロック療育訓練会「さわやかレクリエーション」に参加して

7月21日三ヶ根グリーンホテルにて東三ブロックのさわやかレクリエーションに参加しました。まず、ボランティアさんの介助で入浴しました。さっぱりした後で順番に松葉治療室の堀田智弘先生、恵理子先生からマッサージを受けました。親子並んで施術していただき日頃の疲れをとることができました。

マッサージ終了後には堀田先生の講義があり、体を動かしながら勉強しました。私が驚いたのは「ゆっくり呼吸することが大切。」と、言われたことでした。体を柔軟にし、姿勢を保ち、脱力すること。一日の中で5分でも良いのでゆっくり呼吸することに心掛ける。体の柔軟さでは、足首、手首、頭を支える首、背中を曲げないこと。この時間に改めて、体の柔軟さをチェックすることができました。特に背中では年齢と共に丸くなるのでお尻、を前後に動かす、腰を右・左と上げる、左右にも動かす、そして回す。これらのことは、毎日続けていきたいと思いました。

分かりやすい講義で勉強になりました。ありがとうございました。(河合文江)

### 「さわやかレクリエーション」感想文

毎年楽しみにしていて妻と義母と参加していましたが、今年は義母が体調を崩して一緒に参加できませんでした。

受付を済ませて部屋でお菓子を食べ、お茶を飲んでゆっくりしてから研修会に参加しました。松葉治療室の堀田先生から「ゆっくり呼吸すること」が体には大切だと教えていただき、勉強になりました。

その後は楽しみにしていた夕食。たくさんの料理に、ビールがでて大満足でした。カラオケもして楽しいひと時を過ごしました。

来年は3人で参加したいです。(池田照文)





【全肢連行事】

## 東海北陸肢体不自由児者父母の会連合会「岐阜大会」開催報告

令和元年6月8日（土）～9日（日） 於 大垣フォーラムホテル

第54回東海北陸大会は岐阜県大垣市で開催されました。愛知県からは32名の参加でそれぞれ大垣駅に集合し、ホテルのバスで会場の大垣フォーラムホテルへ移動しました。

岐阜県肢連日比会長、全肢連清水会長の挨拶に続いて、ご来賓よりご祝辞をいただきました。最後は次回開催県、石川県肢連松田会長の挨拶で第一部が終了しました。

第二部は、岐阜大学大学院医学系研究科 障がい児者医療学 特任准教授の西村悟子先生の「障がい児者医療に関する人材育成の取り組み」というテーマで講演がありました。岐阜県での障がい児者医療の現状を交えて、重症心身障がい児者を診る医師の育成、障がい児者医療学寄附講座についてなど、さまざまな取り組みについて勉強させていただきました。

引き続き、地元選出の衆議院議員 野田聖子氏が登壇されると、会場が一気に湧き上がりました。同じ障がい児の母親の立場で、長男の子育てについて講演していただきました。「子どもの可能性は計り知れない。障がい児にもリハビリと、人と触れ合う学びの場が必要」ということと、「（障がい児の）親が、すみませんと謝ってばかりの世の中でいけない」との言葉が印象的でした。

休憩をはさみ第三部の情報交換会は、大垣市の特産である枳を手に、コカ・コーラボトラーズジャパン(株)中部日本法人営業部上野部長の乾杯で始まり、歌謡楽団「てるてる座」の賑やかな歌とスコープ三味線パフォーマンスで盛り上がりました。

野田聖子議員も時間の許す限り会員のみなさんと気さくに記念撮影に応じてくださり感激しました。

2日目は朝食後、それぞれ自由研修という事で、水の都大垣散策を楽しんでいかれる方もいらっしゃいました。

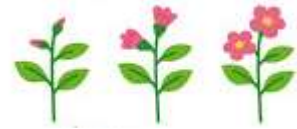
来年は、石川県金沢市で開催されます。

(彦坂)





# 第18回豊障連大会にて



2019年6月22日に行われました。いつものように昨年度の総括・新年度の事業などの議事に続いて、今回の講演をお願いした方は寺田ユースケさん、自称ユーチューバーの29歳の方です。

一目見て（わっ、イケメン）次に（あれ？障害あるの？）しかしながら、見ての通り車イスに乗っています。演題も『車イス押してくれませんか？知ることから差別はなくなる。』

今までの人生のお話。生まれつきの脳性麻痺・子どもの頃の少年野球・高校時代の挫折・大学生の時の留学・車イスの使用を始めたら世界が広がったこと・お笑い芸人、ホストになったこと・車イスでのヒッチハイクと経験豊かな半生です。（今は、マネージャーの奥さんと仲良くユーチューバーです。）

少年野球では家族や友達の協力を存分に味わい感謝し、ホスト時代には先輩とのおしゃべりからホストの偏見がなくなったこと、そこで「知ること」から差別がなくなると強く感じたことを楽しくお話していただきました。

周りの人を動かすというか、前向きに何かやれる・何でもやる人だと感じました。また、感謝・若い力・幸せも感じられました。ありがとうございました。（袴田）

\*本も出版されています 「車イスホスト」 双葉社

**車いす知り差別なくそう**

豊橋 脳性まひの寺田さん講演

写真。

車いすでの挑戦企画などを動画投稿サイト「ユーチューブ」で発信し、ユーチューバーとして活躍している名古屋守山区出身の寺田ユースケ（本名・湧将）さん（29）が二十二日、豊橋市東新町の市障害者福祉会館さくらピアで講演した。

豊橋障害者（児）団体連合協議会が主催。脳性まひで生まれつき足が不自由な寺田さんが、面白おかしくも熱っぽく語る半生に、百三十人が耳を傾けた。寺田さんはホスト経験があり、当時親身になってく

れた先輩に、片まひの妹がいることを知って、それまで抱いていたホストへの偏見が変わったエピソードを披露。他のホストも寺田さんと働くなかで障害への理解を深めたと話し、当時のオナーに言われた「知ることから差別はなくなる」という言葉を強く訴えた。

車いすを道行く人に押し回してもらいながら旅をしたことや、周囲の助けで少年野球チームでプレーした体験も伝えた。最後に寺田さんは「慣れることから差別はなくなる。画面を通して慣れてもらえるよう活動を続けていきたい」と語り、今後動画を通じて、障害への理解を広めていく考えを示した。（高橋雪花）




中日新聞 令和元年6月23日より

## 「ハンディキャップのある人の救命救急講習会」



令和元年7月6日(於: さくらピア)

○参加者 69名 内訳は以下の通り

- ・講師 4名(中消防署職員 2名、市民ボランティア 2名)
- ・スタッフ 12名
- ・福祉サービス事業所等職員 9事業所 16名
- ・一般参加者 24家族 37名



○第一部 「心肺蘇生の基礎知識と実践練習」

最初に映像を見て心肺蘇生法とAEDの概要を学び、その後4つのグループに分かれて講師の指導を仰ぎながら人形を使い現場で何をしたら良いのかをじっくり学びました。

「周りの安全確認」→「声掛け」→「周りの人へ助けを要請」→「呼吸確認」→「胸骨圧迫」を参加者全員が交代で練習しました。

### 講師からのアドバイス

- ・倒れている人を発見後、他の人に助けを求め役割を振る際には、「救急車を呼んで下さい」ではなく、「119番通報をして下さい」とお願いする。(とっさに119番が出てこない可能性があるため)
- ・倒れている人に声掛けをする際には、聴覚障害などがある可能性も考え左右どちらかからの声掛けではなく、真上から肩を軽くたたきながら声をかける。
- ・女性は力が弱いので、胸骨圧迫法をしている時に胸骨から手の位置がずれてしまうことが多い。注意する点としては、一方の手を下に置いて位置を定めてからもう片方の手を乗せて、上から乗る感じで体重をかける。
- ・心臓マッサージを交代する際には、慌てずに。慌てて手を乗せると位置がずれてしまう。
- ・AEDは心室細動を取るものであって、心臓を動かすものではない。
- ・AEDが「離れてください」と言ったら、完全に離れる。
- ・最新のAEDは、蓋を開けると自動で電源を入れてくれるが、古いタイプは手動。
- ・湿布がはがれない、ペースメーカーがある等で定位置にパッドが貼れない場合は、心臓を挟んでほす。



また、グループ毎の実践練習で参加者から様々な質問がありました。

Q. AEDを使うときは、服を脱がせたほうが良いのか？

A. 服が濡れていなければそのままでも良い。ただし、パッドは直接肌に装着する。

Q. AEDは下着をつけたままでも良いか？

A. 着けたままでも問題ない。脱ぐことが出来なければ、上にずらすだけでも大丈夫。女性の場合でもAEDを躊躇なく装着することが大切であるが、多少の配慮ができればしてあげるとよい。しかし、速やかに蘇生させることを優先させる。

Q. AEDを置く位置は？

A. 傷病者の頭の上に置くほうが邪魔にならずに手技を行うことが出来る。その上で傷病者の左右に二人で向かい合って、交互に胸骨圧迫を救急車到着まで続ける。交代のタイミングはAEDのショックボタンを押すとき。

Q. 道路など硬いところに倒れている場合、頭の下に何か敷いたほうがいいのか。

A. 必要ない。なるべく移動させないほうが良い。

Q. 倒れている人を見てパニックになると、呼吸をしているのにしていないと判断してしまうのではないのか。間違っても胸骨圧迫しても良いのか。

A. 意識がなく呼吸がおかしければ、呼吸が分からなくても意識がなければ胸骨圧迫をする。ただし、何も症状がない人にはしてはいけない。

## ○第二部 「消防署担当者との質疑応答」

参加者から、救急救命の場面における心配や不安・疑問を消防署担当へ伝え、答えていただきました。

Q. 痙攣を発症した際に119通報をした後、救急車が到着するまでにすべきことは何か。

A. 2次的被害を防ぎ、痙攣の状態をしっかりと見ておく。痙攣の時間、回数などを記録しておく。

Q. 医療的ケアを普段からしているが、何かあって心配でも「簡単に救急車を呼んでしまっただけではいけないのではないか」と思ってしまう。救急車を呼ぶタイミングはいつ頃か。

A. ためらいは必要ない、心配の時はすぐに呼んでほしい。119番通報した後、電話口の担当者と相談してから救急車を呼んでもよい。

Q. てんかん発作にて救急車をお願いした場合、投薬はされるのか。

A. 医師の指示のもとで必要があれば行う。

Q. 背丈が小さい人に胸骨圧迫を行う際は、両手か片手か。

A. 胸の厚さの3分の1程度押し込むために行いやすいほうで行う。



Q. 痰がつまってしまったとき、救急車が到着するまでに何かできることはないか。

A. 救急隊ができる応急手当は限られているが、家族なら医療的ケアが許されるので、痰を取るために出来る限りのことをして下さい。

Q. MEIS(メイス)について救急隊のみなさんにご存じか。

A. 来年の4月からスタートため、救急隊もまだ詳しくは知らされていない。

Q. 物がのどに詰まったりして窒息し意識が無いとき、何をしたら良いのか。

A. 意識があればハイブリッド法などの措置を行うが、意識が無いときは胸骨圧迫法を行う。胸骨圧迫法を施しているうちにのどに詰まった物が取れる可能性もある。

Q. 基礎疾患の情報はどのタイミングで伝えたらよいか。

A. 119番通報した際に、既往歴やかかりつけ医などの情報は全て確認し、現場へ向かっている救急隊員と情報の共有化を図る。一旦電話を切った後に、救急隊員からコールバックし必要な情報を聞くこともある。



Q. 心臓に疾患があっても、同じように心肺蘇生法を施しても良いのか。

A. 同じように行う。

Q. AEDがどこにあるのかわからない。

A. 豊橋のHPより「地図みる豊橋」を選択していただくと、市民救命の駅(AED設置)の場所を調べることが出来る。普段から場所を確認しておくほうが良い。

Q. AEDを使ってはけない場所はあるか。

A. 雨が降って濡れている場所やプールサイド等。ただし、傷病者が濡れていなければ使ってもよい。

\*講習後、アンケートに協力して頂き、そこで出た質問にも後日中消防署の職員の方にお応えいただきました。以下がその質疑応答です。

Q: 倒れている体勢が仰向けでなかった場合はすぐに体位を変えても良いのでしょうか?

A: 問題ありません。意識の確認、呼吸の確認ができない体位ですと、処置が遅れてしまいます。心肺停止の場合、すぐに処置を開始する必要があるため、速やかに意識、呼吸が確認できる体位に変えてください。

Q: 入浴中などで仰向けにできないような姿勢での救命措置はどうしたらいいですか?

A: 浴槽内で意識を失った場合、誤飲を防ぐため、すぐに浴槽から救出しなければなりません。既に沈んでいる場合はまずお湯を抜いて、浴槽から救出後に、応急手当を行ってください。

Q: 障害者(成人)独居の方に医療情報救急キットを配布しているのですが、救急隊員さんが見逃してしまったことが2回ありました。救急隊に周知を促してもらえませんか?

A: 期待に沿えず大変申し訳ありませんでした。救急隊にとってキットは貴重な情報源で、すべての救急隊員は存在を知っています。しかしながら、救急現場ではキットが見つけれられないこともあります。冷蔵庫にシールが貼ってあっても冷蔵庫にキットがなかったりするケースもあります。倒れた人の状態が悪ければ、現場でキットを探すことより、速やかに病院へ搬送するケースもあります。救急隊も最善を尽くすよう頑張っていますので、キットの管理(情報の定期的な更新)についてもご協力よろしく願いいたします。

Q: 人工呼吸をあえてしないで胸骨圧迫のみした理由を教えてくださいませんか?

A: 心肺蘇生法のガイドラインでは、人工呼吸をする際、「うまく胸があがらない」、「血を吐いていて口をつけたくない」などの場合、人工呼吸は推奨されておりません。その理由の一つに、人間の構造上、胸骨圧迫をすることで多少は人工呼吸が同時にできていることもあります。人工呼吸はやらなくてもいいわけではありません。ですが、それよりも重要なのは胸骨圧迫です。人工呼吸を気にするあまり、胸骨圧迫の中断が長くならないようによろしく願いいたします。

以上

## 令和元年度 あゆみ学園Q&A 第1回目報告

令和元年5月15日実施

今年度も5回Q&Aを開催します。今回は第1回目という事で、テーマを決めず、児童部スタッフより、子供の状態や生育歴・あゆみ学園通園時に頑張った事やアドバイスなどを話させていただき、その後、質疑応答を行いました。中神会長から挨拶、父母の会の紹介をして頂き、児童部より7月の救命救急講習会のお知らせをしました。

---

### 〈豊橋特別支援学校小学部6年女子・あゆみ学園4年通園〉

あゆみ学園通園当初、どうしたら泣かずに通えるかを考え、とにかく、子供の病気について調べた。リハビリの先生ともよく相談し、時には衝突することもあった。

入学し子供と離れるようになり、自分に余裕ができた。リハビリは今も頑張っており、楽しみながら成長してくれることを願っている。

### 〈豊橋特別支援学校中学部2年男子・あゆみ学園3年通園〉

あゆみ学園には楽しい思い出しかない。入園時は引越し直後でも何も分からなかったが、他のお母さんたちと話すことが楽しかった。お母さんたちとは一生のお付き合いになると思うので、楽しく通ってほしい。

何かができるようになる目標を持つことも大事ではあるが、しっかり生活リズムを整えることも大事。ほぼ病欠なしで通えた。

### 〈豊橋特別支援学校中学部2年男子・あゆみ学園4年通園〉

我が子をどうやって育てたらよいのかも分からず入園した。

先生方の指導のおかげで、子供との接し方が分かり、親の学びの場所でもあると痛感した。

### 〈豊川市地域小学校特別支援学級5年男子・あゆみ学園2年通園〉

NICUを出てからも病院の予定ばかりで友達とも会えなかったが、あゆみ学園に入園して、子供のことを話せるお母さんたちに出会い、通園してよかったと思った。

医療・福祉関係の場では、自分が話したことをすぐに理解してもらえたが、幼稚園に入園した時、自分の子供のことを伝えることがこんなにも難しいのかと思った。あゆみ学園で相談したり、自分の子がこうしたらこれができるなどを見つけてほしい。

---

### Q. 健常児と遊ばせてよいのか？

A1. 健常児ともどんどん遊ばせるとよい。本人にも周りの子にもよい影響がある。引け目を感じることは一切ない。

みんなに自分の子を知ってもらうことが大事。知ってくれば接し方も分かる。  
その子のリズムで生き生きとした生活ができるのがよりよい。お母さんたちも笑顔で。

A 2. 「どうして歩けないの？」などと聞かれると「病気だからだよ」「今練習してるんだよ」と答えていた。

A 3. 子供は疑問に思ったことを率直に聞いてくるので、その子の年齢に合わせて答えてあげるとよい。

### Q. どのような保険に加入しているか？

A 1. 愛知県知的障害児者生活サポート協会の生活サポート補償制度に加入。

日中一時・ショートステイ利用時に物を壊した時などのために、事業所から加入を勧められた。知的障害児者(療育手帳を持っていればよい)、入院給付金も出る。

A 2. コープ共済に加入。(多数)

医師の診断書は不要。障害が分かってからでも入ることができた。

今は、J1900 という満 19 歳までものに加入している。その後も健康状態にかかわらず継続できるコースがいくつかあるので安心。(R元.7. 26 現在)

以上

---

【父母の会行事】

## 令和元年度 あゆみ学園Q&A 第2回目報告

令和元年 7 月 3 日実施

今回は「進路」をテーマに、進路別にグループ分けをし、児童部スタッフの他、豊橋・豊川から先輩のお母さんにも参加いただき、経験談も交え、あゆみ学園のお母さん方の悩みや質問にお答えしました。

---

### 〈豊橋特別支援学校グループ〉

#### Q. 車イスなどは、いつ頃準備したほうがよいか？

A. 混み合うので、早めに準備した方がよい。

#### Q. 就学に向けて、デイサービスは先に決めておいた方がよいか？

A. 学校に慣れてから見学に行き、合うところを決めた方がよいのでは。

#### Q. デイサービスは、すぐに入れるものか？

A. 空きがなければ入れないし、自分の子に合う事業所がすぐに見つかるとは限らない。最初は学校での様子を知るためにも、お迎えに行ける状況であれば、行った方がよいと思う。子供が学校に慣れてから利用する方が無理なく過ごせると思う。

#### Q. デイサービスを探す方法は？

A. 相談員や、母同士の口コミ。インターネットやパンフレットを見て。

Q. リハビリは？頻度は？

A. あゆみ学園卒園時に、紹介状を書いてもらえる。豊橋こども発達支援センターが多い。あゆみ学園のような頻度では入れない。希望の時間だとなかなか入れないので、リハビリより学校の授業の方が重要なのでは？と辞める人もいる。

ほいっぷのリハビリの先生が学校に来てくれることもある。

Q. 落ち着きがないので、授業中座っていらられるか不安。言い聞かせても分からない…。

A. 座ってられない子には、先生が短時間の散歩など、工夫して指導してくれる。

Q. カバンの中に毎日入れるものは？

A. 食事セット・水筒・タオル・着替えなどその子に必要なもの。

Q. 1日の流れは？

A. 9:10までに登校。その後はクラスによって違う。

小学部は、月曜日だけ午前中のみの授業で給食後13:30下校。

その子毎に合わせた時間割がきちんとある。

帰りのバスは、6時間授業の日なら乗れる。

Q. ケトン食対応はあるか？

A. ない。修学旅行なども持ち込み。

.....  
〈高山学園グループ〉

Q. なぜ、保育園ではなく、高山学園を選んだか？

A. トイレが自分ではできないから。

先生の数が多いので。

まだ療育が必要だと思ったので。

Q. 高山学園卒園後、保育園に入園してよかったことは？

A. 保育園では、女の子中心に話しかけてくれたり構ってくれたこと。

その後、小学校の入学式で手をつないでくれた子もいた。

高山学園で、先生とコミュニケーションを築くことを覚え、その後

保育園で友達と関係を作るとスムーズに行く。

Q. 園庭開放で楽しそうだったので、保育園に入れたいが、療育をもう1年と言われ悩んでいる。

A. 先生と相談することが大事。コミュニケーションも大事だが、日常生活でできることを増やし、安心して好きな保育園に行くのもよいかもかもしれない。

.....  
〈幼稚園・保育園グループ／豊川市〉

Q. 母が、来年4月育休から復帰予定のため、未満児からの入園を考えているが、無理なら仕事は延期できそうなので、もう一年あゆみに通うのもありかも。3ヶ所の保育園で迷っている。



Q. 現在、手術後入院中、7月にあゆみ復帰予定。来年度年長で、1年だけでも保育園入園希望。学校区の保育園を希望だが心配。

Q. 児発とあゆみを併用中。単独を経験しているので、来年度年少から、学校区の保育園入園を希望。近くの保育園も見学して迷っている。

A. 皆さん保育園を希望しているので、1つの園と決めてしまわずに、ミニ体験、園長先生と話し合いをすればいいと思う。また、単独通園を希望なら児童発達支援施設「ひまわり」で相談したり、あそこはダメだ、など周りの噂に惑わされず自分のお子さんに合った支援を受けられる事業所を実際に見学したりして見つけるとよい。

\*就学は、あゆみ学園や教育委員会の先生と話をするとよい。豊川市は、学校で介助員の制度があるが、希望者全員に付いているわけではない。

\*あゆみ学園卒園後のリハビリについては、さくら病院は新規受付をしていない。青山病院は初診が1年半待ち。可知病院・さとわらべがある。

## 〈幼稚園・保育園グループ／豊橋市〉

Q. どのように保育園を選んだか？候補の園はいくつあったか？

A. 第1希望は地域の小学校区内の園だったが、それ以外にも近隣の障害児保育をしている園や、障害があっても過ごしやすそうなびのびした園などを候補にした。入園を希望する前年度の園庭開放に参加して、雰囲気だけでなく、園の段差や園児の活動のようすなども見てきた。

まだ、保育園、幼稚園、高山学園など迷っているようだったので、選択肢にあるものは可能なら、すべて見学や体験をした方がいいと思う。

Q. きょうだいを同じ園に通わせたい。どのようにすすめたか？

A. わが家も年子だったので気持ちはよくわかる。わが家はきょうだいと同じ園に入園できたが、はじめは障害のある弟は入園できないと思っていた。のちのち弟も入園可能か相談したところ、入園できた。

きょうだいを同じ園に通わせたいという気持ちを園に伝えた方がいい。また、そういう気持ちがあるなら園の行事など積極的に障害のあるお子さんを連れて行くといい。

Q. 加配について。年少で入れないとつけてもらえないのか？

A. 障害児保育で加配がつくのは年少から。園全体に加配がされる形なので職員配置は園長の采配になることが多いと思う。2才児の時点で障害がわかっていて年少に進級時点で加配が決まっていたり、入園後に特性が強くなって診断に至って加配対象になる子、周りの子も成長するので先生や学年に余力があれば年中、年長で障害児を受け入れることもよくある。必ずしも障害の重さで決まるわけではなく、タイミングや園のバランスも影響するので年少で入れることばかりにこだわらず、子どもの成長を基準に考えてもいいと思う。

## 〈進路未定グループ〉

### Q. くすのき学園と高山学園の違いは？

A. 母子通園と単独通園。母子通園は、子供だけでなく親も学べる。生活をしっかり見てもらえる。

### Q. 高山学園か保育園で迷っている。

A. 高山学園の方が先生の数が多い。療育を優先するなら高山学園。健常児との交流・刺激を優先するなら保育園。

### Q. 認定こども園とは？

A. 幼稚園と保育園の良さを併せ持った施設。母は働いていなくてもよい。

\*次回は9月を予定しています。「生活リズムについて」お話をさせていただく予定です。

以上

### 【善銀行事】



## 善意フェスティバル



於： のんほいパーク 1.5.26

今年も善意銀行主催の「善意フェスティバル」がのんほいパークで開催されました。

ボランティアさんを始め多くの方たちのご支援、ご協力を頂き、総参加者は 2,000 名を超えたと思われます。父母の会は 29 家族 65 名の方たちが参加しました。今年も中央高校、藤の花高校のみなさんがボランティアとしてついてくださり楽しい時間を過ごしました。

当日は日差しも強くとても暑い一日で、野外コロシウムで開催された始めの会の時はみんな日影で涼んで過ごしましたが、それでも暑かったです。

ボランティアさんとのセット後、つくたてのお餅やお団子、綿菓子、かき氷などでお腹を満たし、みんな満足顔です。その後ゲームコーナー、レクコーナー、体験コーナー、施設作品販売コーナー、動植物園めぐり等、各グループでいろいろな事にチャレンジしてしっかり楽しみました。

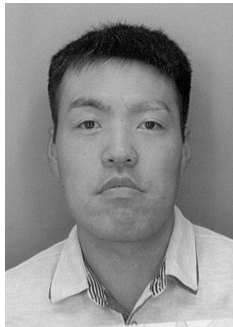
毎年恒例の行事ですが、会員のみなさんがとても楽しみにしています。多くのボランティアさんやご支援者の皆さまのご協力のお蔭と深く感謝申し上げます。ありがとうございました。(T)





# 友だち紹介

No.22



河川 佳史  
(かわぐち よしふみ)

【通所施設・年齢】  
笑い太鼓  
41歳

【好きな事】

おいしいコーヒーを飲むこと。  
テレビで野球やスポーツを見ること。

【趣味・得意な事】

月2回障害者の仲間たちとっしょに柔道をやっています。

【がんばっている事など】

午後からスーパーで農産物の仕事を頑張っています。  
太鼓の演奏も頑張っています。



桐山 晴夫  
(きりやま はるお)

【勤務先・通所施設名】  
高次脳機能障害者支援センター  
就労継続 B型所属

【好きな物・事】

寿司・焼肉、ボーリング・サスペンスドラマ

【趣味・得意な事】

カラオケ・柔道・ウオーキング

【がんばっている事など】

自分でできる事はできるだけ自分でやり、自立したいと思う。



大谷 幸太郎  
(おおたに こうたろう)

【学校名・学年】  
豊橋市立岩田小学校  
6年生(支援学級)

【好きな事】

ホースセラピー、

踊ること、絵本を読む、ままごと。

【好きな物】 ミニオンズ、ミニカー、  
アクリルビーズ

【趣味・今後の目標】

ホースセラピー(もっと上手に乗ることができるようになりたい。)

【がんばっていること、自己PR】

自分で先生にお願いして宿題をもらうようになりました。

今、進路で悩んでいますが、あちこち見学をして合っているところをみつきたいです。

難病支援ネットワークのキャンプやあゆみ学園の座談会に参加したのがご縁で入会しました。よろしくお願ひします。



鈴木直仁  
(すずき なおひと)

【学校名・学年】  
豊橋特別支援学校  
高等部2年生

【好きな事】

ドライブ

【がんばっていること、自己PR】

10月に茨城県で行われる「いきいき茨城ゆめ大会(全国障害者スポーツ大会)」で車イス50メートル走に出場するため猛練習中です。選手団として5日間、親と離れるので私生活の自立も頑張っています。

言葉は少ないですが、お友達と過ごすのが大好きです!!





## <今後の主な行事予定>

- 9月12日(木) ○父母の会Q&A委員会・あゆみ学園**
- 9月22日(日) 野外訓練会・豊橋総合動植物園**
- 9月28日(土) さくらピア避難所体験・さくらピア**
- 10月14日(月祝) ○ウェルネス2019・豊橋市総合体育館**
- 10月27日(日) 豊障連体育祭・さくらピア**
- 11月10日(日) ボランティアのつとめ・さくらピア**
- 11月13日(水) ○父母の会Q&A委員会・あゆみ学園**
- 11月17日(日) 豊障連文化祭・さくらピア**
- 11月30日(土) 愛肢連れわいわいカーニバル・岡崎市中央総合公園**
- 12月7日(土) ○県心身協福祉大会・愛知県社会福祉会館**
- 12月22日(日) クリスマス会・あイトピア**



○印の参加募集はありません



※予定は順次ご案内いたします

### <あとがき>

・今回の表紙は、中林咲貴さんの作品です。「5歳の時、保育園の畑で拾ってから13年間ずっと一緒に暮らしている大切な友達です。」と、コメントいただきました。素敵な作品をありがとうございます。

・「父母の会ふれあい短期介護支援」「父母の会入院付添い支援」を活用しましょう。短期介護支援や入院付添い支援は緊急時や入院時に見てもらおう人がいないとき、同居以外の親族等にみてもらい、その介護支援費用(1日4時間以上・5,300円)のうち4,500円を父母の会で負担するものです。使ってみたいと思われた時、分からない事があった時には遠慮せずにご相談ください。会員の皆さまのご意見、ご要望を受けてより利用しやすい事業にしていきたいと思っています。

- ・父母の会相談員は中神達二、鈴木智江子、後藤久代、星川広江、磯田周平、尾崎博美、奥平久美子です。悩み事・心配な事、何でも気軽に相談してください。
- ・原稿や感想文を寄せていただいた方には、クオカードをプレゼントしています。積極的に投稿をお願いします。
- ・新会員も大募集中です。隣近所でまだ父母の会に入会されていない方がありましたら是非ご紹介ください。手帳をお持ちであれば障害の種別は問いません。
- ・年会費は¥2,000です。年会費は振込みも出来ます。年会費がまだ納めてない方は下記の振込先に振り込みをお願いします。(できるだけ同封しています振込用紙をご使用ください)

ゆうちょ銀行 口座番号 00840-1-135126 加入者名 豊橋市肢体不自由児(者)父母の会  
ゆうちょ以外の銀行等からの振込の場合 ゆうちょ銀行:店番 089 口座番号 0135126 口座名:同上

### <お願い>

・いろいろな行事について出席のご返事のあと変更になった場合は 中神 まで電話または FAX かメールにてご連絡お願いいたします。

TEL : 0532-23-3217

FAX : 0532-23-4830

E-mail : [rsa34375@nifty.com](mailto:rsa34375@nifty.com)